



“讃”平和を讃えて

# 広島交響楽団

## 第409回定期演奏会

Hiroshima Symphony Orchestra The 409th Subscription Concert

指揮  
熊倉優  
Conductor  
Masaru Kumakura

ピアノ  
萩原麻未  
Piano  
Mami Hagiwara

©堀田力丸

©Marco Borggreve

2021.3.7(日)

15:00開演〔14:00開場〕  
Sun Mar 7, 2021 Start 15:00〔Open 14:00〕

広島文化学園HBGホール

広島市中区加古町3-3  
Hiroshima Bunka Gakuen HBG Hall

チケット(税込/全席指定)

S席5,300円・A席4,800円・B席4,300円(学生1,500円)

※学生席は小学生以上25歳以下の学生が対象。要学生証。(広響事務局のみで取り扱い)

チケット発売日/会員先行発売2月3日(水)(9:00~広響事務局のみ)一般販売2月8日(月)

ラヴェル:ピアノ協奏曲ト長調

Ravel: Piano Concert in G major

ストラヴィンスキー:交響詩「ナイチンゲールの歌」

Stravinsky: Le chant du rossignol

ドビュッシー:交響詩「海」—3つの交響的スケッチ

Debussy: La mer

※当初予定のプログラムから曲目、出演者が変更となっております。

客演コンサートマスター:須山暢大

Guest Concertmaster: Nobuhiro Suyama

プレイガイド

ローソンチケット(Lコード:62803)・チケットぴあ(Pコード:175-008)・広響事務局

主 催 | 公益社団法人広島交響楽協会、中国新聞社

助 成 |



文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業)  
独立行政法人日本芸術文化振興会

プレミアム協賛 |



後 援 | 広島県、広島市、広島市教育委員会、NHK広島放送局、中国放送、テレビ新広島、  
広島テレビ、広島ホームテレビ、広島エフエム放送、月刊ウェンディ出版局

※当公演では一部の席を除いて全席販売いたします。

※やむを得ぬ事情により、出演者・曲目等を変更場合がございます。

※就学前のお子さまのご入場はご遠慮ください。

※開演時間に遅れられた場合、入場に制限がございます。

広響公式ホームページ▶



お問い合わせ | 広響事務局 TEL:082-532-3080  
HP: <http://hirokyo.or.jp>





©堀田力丸

## [指揮] 熊倉 優 Conductor / Masaru Kumakura

1992年東京生まれ。作曲を16歳より、指揮を大学入学時より始める。

桐朋学園大学(作曲専攻)卒業及び同研究科修了。指揮を梅田俊明氏、下野竜也氏に師事。第18回東京国際音楽コンクール<指揮>にて第3位、第26回京都フランス音楽アカデミーにて最優秀賞(第1位)、第12回ドナウ国際指揮者コンクールで第2位受賞。

2016年から2019年まで、NHK交響楽団・首席指揮者パーヴォ・ヤルヴィ氏及び、同団アシスタントとして定期公演等に携わる。

国内では、これまでに広島交響楽団、NHK交響楽団、九州交響楽団、群馬交響楽団、東京交響楽団、兵庫芸術文化センター管弦楽団、東京都交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、札幌交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、大阪交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団等と共演。また、欧州ではマスタークラスにおいて、カルロヴィ・ヴァリ交響楽団、ノース・チェコフィルハーモニー管弦楽団(テプリツェ)と共演。

また、その他にも、日生劇場ファミリーフェスティバルや洗足学園大学バレエコース本公演にて谷桃子バレエ団、牧阿佐美バレエ団と共演(管弦楽:洗足学園ニューフィルハーモニック管弦楽団)。さらに、ファミリーオペラコンサートにおける「魔笛」の指揮や、東京混声合唱団との共演など様々な分野で活躍。最近はコロナ禍において、海外からの来日指揮者の代役や配信公演にも携わり、2020年7月にはコロナによる演奏活動休止後、NHK交響楽団にとって初めての演奏活動となった「希望のコンサート」(放送演奏)や「NHK交響楽団11月公演」にて、本格的なドイツ・プログラムを披露し、次代を担う若手指揮者として注目を集めた。

2021年春以降は欧州に拠点を移して、研鑽と活動を予定している。

洗足学園音楽大学非常勤講師。



©Marco Borggreve

## [ピアノ] 萩原 麻未 Piano / Mami Hagiwara

2010年第65回ジュネーヴ国際コンクール<ピアノ部門>において、日本人として初めて優勝。年によって1位を出さないこの伝統あるコンクールでの8年ぶりの優勝となった。

広島県出身。第27回パルマード・国際コンクールにて史上最年少の13歳で第1位。

広島音楽高等学校を卒業後、文化庁海外新進芸術家派遣員としてフランスに留学。パリ国立高等音楽院及び同音楽院修士課程、パリ地方音楽院室内楽科、モーツァルテウム音楽院を卒業。

日本、フランスを中心に、スイス、ドイツ、イタリア、ベトナムなどでソリスト、室内楽奏者として演奏活動を行っている。これまでに、スイス・ロマンツ管、フランス国立ロワール管、南西ドイツ放送響など国内外における主要オーケストラとも共演を重ねているほか、ジョナサン・ノットら数々の著名な指揮者とも共演。また、スイスのグシュタード・ニューイヤール・フェスティバル、フランスのラ・ロック・ダンテロン、ラ・フォル・ジュルネ(ナント/日本)等の様々な音楽祭に招かれる。

メディアでは「題名のない音楽会」「らららクラシック」「クラシック倶楽部」「名曲アルバム」等のテレビ、ラジオ番組にも多数出演。

## 広響の新型コロナウイルスへの対応について

会場では、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として以下の取り組みを行っております。皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。



当日はご自宅で検温していただき平熱と比べ高い発熱がある場合や、体調がすぐれない方はご来場をお控えください。



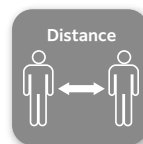
会場内では、常時マスクの着用をお願いいたします。



手洗い、消毒の励行にご協力ください。



会場内での不要な会話は控え、演奏後の「ブラボー」などのお声がけもおやめください。



入場時、トイレなどは間隔を空けてお並びいただくようお願いいたします。